

鷹栖町立鷹栖小学校

【総合的な学習の時間、社会、家庭科】

■ 地域住民・関係機関の協力による農業体験活動

★活動に関連する目指す子ども像



「さまざまな事象に対して知的好奇心を抱き、自ら学ぶ意欲をもつ子ども」

「友達や多様な他者と協働して学ぶ子ども」

□ 活動の概要



地域の基幹産業である農業（稲作）について、体験的な活動を通して理解を深め、生産者の思いや地域のよさ、社会における農業の重要性等を学ぶことをねらいとして、第5学年の総合的な学習の時間に地域の水田を活用した稲作体験活動を実施しています。

□ 活動の具体

- ・町の「ふるさと共育」の一環として、稲作について調べたことを栽培活動に生かすとともに、役場、JA青年部、ノースフィールド等の地域の関係機関の協力を得て、児童が自分で育てた苗を使った「田植え」「稲刈り」「脱穀」などの体験活動を、北野小学校の第5学年の児童と合同で行っています。
- ・収穫した米を自分たちで炊飯し、実際に味わう体験活動を行っています。

□ 教育課程上の工夫

- ・第5学年の社会科「我が国の農業や水産業における食料生産に関する学習」と農業体験を並行して実施することにより、学びを深めることができるよう工夫しています。
- ・第5学年の家庭科「食べて元気に」と関連付けて実施することにより、食生活について学びを深めることができるよう工夫しています。